

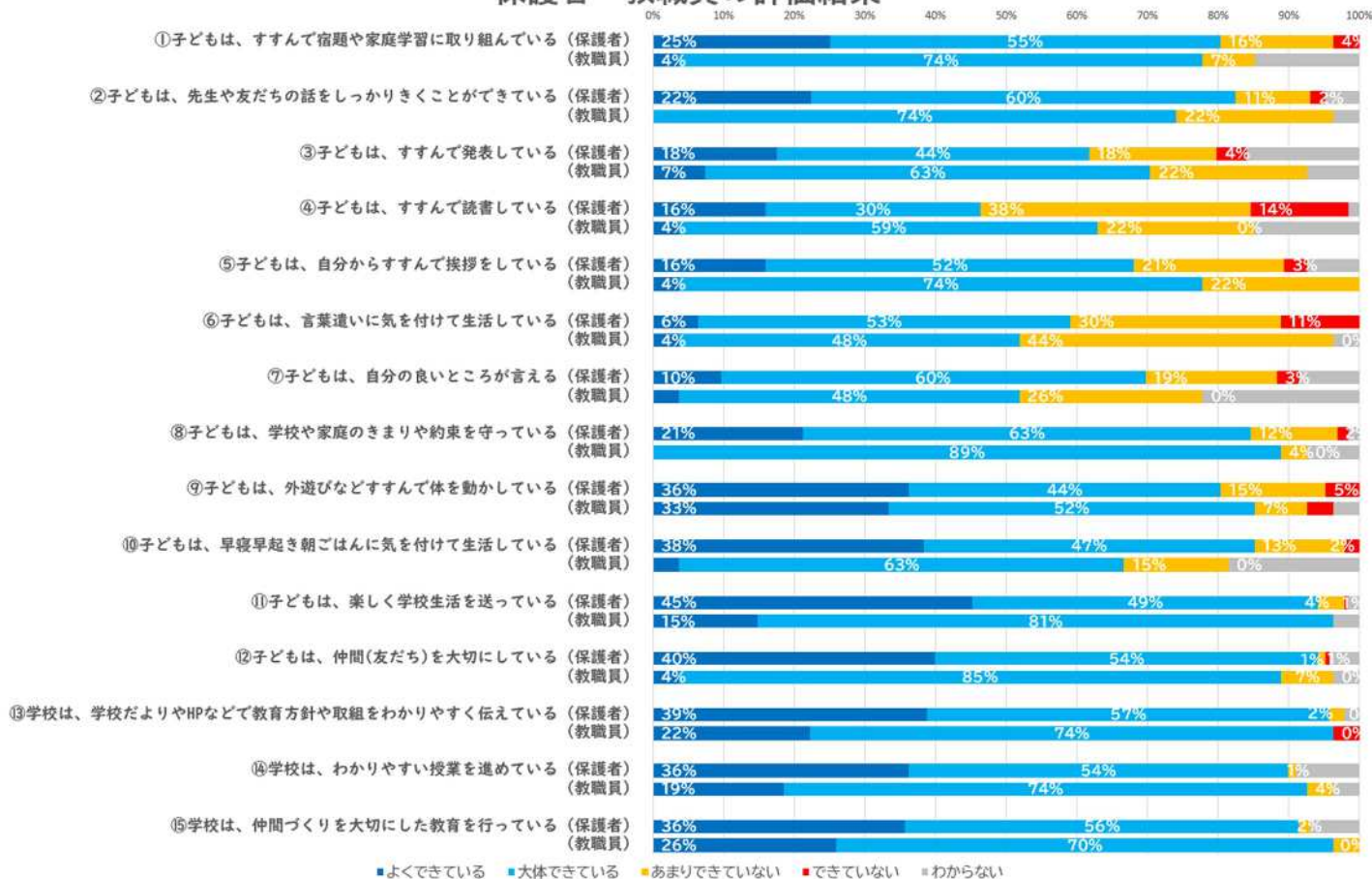
川岡東だより 増刊号No.1

京都市立川岡東小学校
校長 竹原 正樹
TEL 392-8820 FAX 392-8827

学校アンケートの結果より ～ご協力ありがとうございました～

保護者の皆様には、夏休み前（7月）に「本校の教育にご協力を」という形で、本年度1回目の学校アンケートをさせていただきました。昨年度と同様、Formsでのアンケートを実施しました。多くの保護者の方に、ご理解、ご協力いただきありがとうございました。その結果をお知らせいたします。

保護者・教職員の評価結果



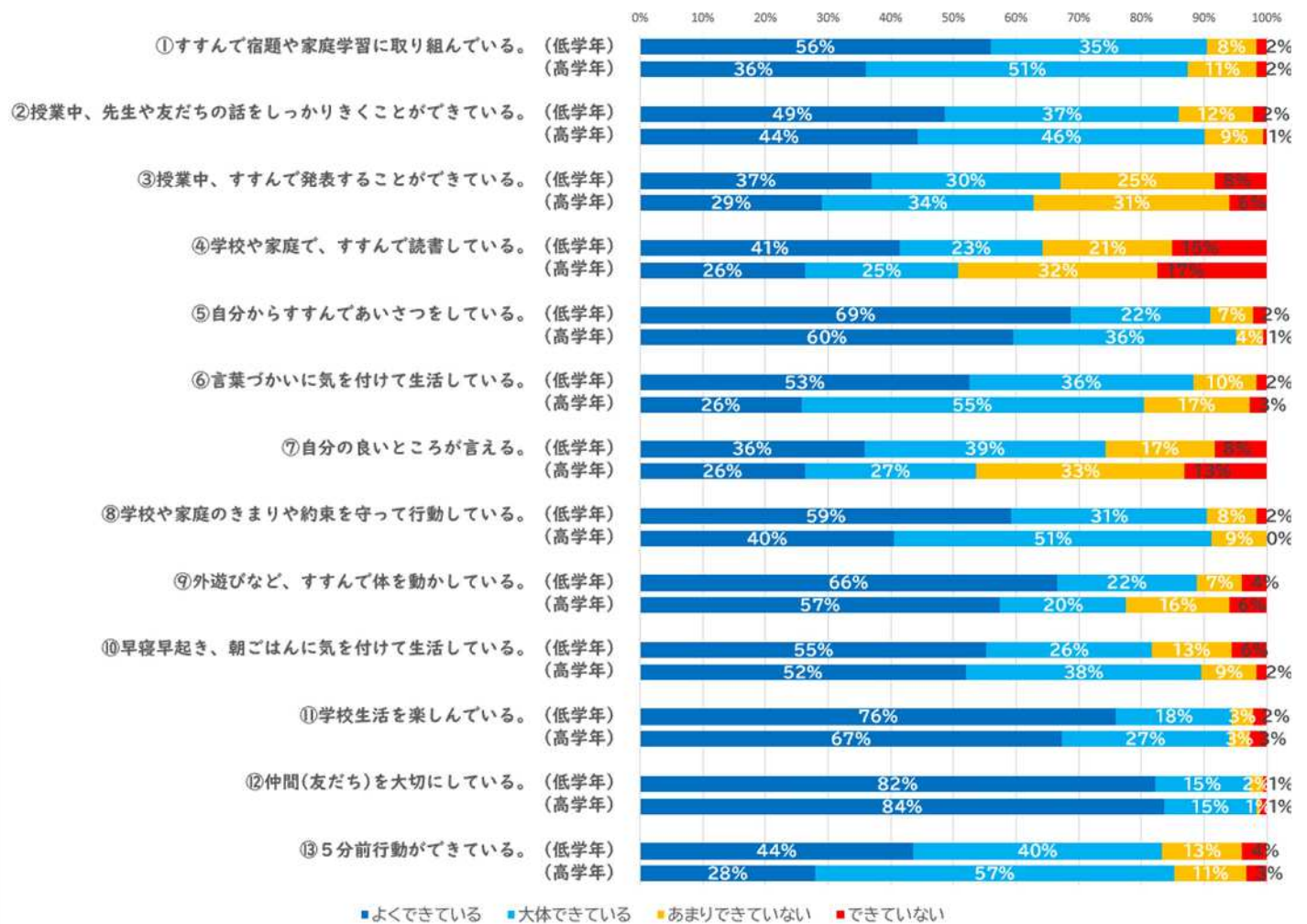
～保護者・教職員アンケートの結果から～

昨年度に引き続き、Formsを活用して集計を行いました。「保護者・教職員」「低学年児童・高学年児童」の2者ごとの比較ができるようになり、それぞれの評価の違いがより明確になりました。保護者と教職員の評価の傾向には、共通している点が多く見られます。なかでも、⑬「教育方針の伝達」、⑭「分かりやすい授業」については、昨年前期評価を上回る評価でした。教職員にとって大きな励みとなる結果であり、今後も学校教育の充実と、よりよい学校づくりに向けて努力を続けていきたいと考えています。

⑪「楽しく学校生活を送っている」、⑫「仲間を大切にしている」、⑮「仲間を大切にした学校教育」についても、昨年度と変わらず高い評価になりました。これは、子どもたちのよりよい成長のために、家庭と学校が同じ方向を向きながら連携し、教育活動を進めることができてきている成果であると考えています。

③「すすんで発表」、④「すすんで読書」、⑥「言葉遣い」の項目が低い結果となりました。これらは昨年度も同様に低い傾向が見られており、引き続き課題として捉えています。特に「言葉遣い」については、保護者・教職員ともに半数近くが「できていない」と回答しており、改善に向けた取組が必要であることがうかがえます。

児童の評価結果



～児童アンケートの結果から～

低学年・高学年ともに、昨年度前期のアンケート結果と比較すると、全体的に大きな変化が見られない項目が多くありました。その中でも、①「すすんで学習」⑨「外遊び」⑪「学校生活を楽しんでいる」の項目については、低学年・高学年ともに昨年度より評価が高まっており、前向きな変化が見られます。

⑤「すすんで挨拶」⑧「きまりを守る」⑪「学校生活を楽しんでいる」⑫「仲間を大切にしている」の4項目については、低学年・高学年ともに、高い評価になりました。全国学力・学習状況調査の児童質問紙においても、「学校生活が楽しい」「友達関係に満足している」といった項目で良好な結果が見られており、本校の子どもたちが安心して学校生活を送り、仲間との関わりを大切にしている様子がうかがえます。こうした結果は大変うれしいものであり、今後も子どもたちとともに、誰もが安心して学び、成長できる学校環境づくりを進めていきたいと考えています。

評価が低かった項目は、低学年・高学年ともに④「すすんで読書」でした。しかし、高学年では昨年度より評価が向上しており、読書活動の取組が一定の成果として表れているものと考えられます。また、⑦「自分のよいところが言える」についても、学年を問わず評価がやや低い結果となりました。子どもたちの自尊感情や自己肯定感については、引き続き意識して育んでいく必要があると考えられます。

⑥「言葉遣いに気を付けている」については、保護者や教職員の評価とは大きな差が見られました。子どもたちは自分なりに言葉遣いに気をつけようとしているものの、大人から見ると十分に改善されているとは感じられていない状況がうかがえます。この結果からは、子ども個人の意識だけでなく、家庭や学校、友人関係などを含めた言語環境全体について考えていく必要性も感じられます。また、好ましくない言葉遣いをまねる背景にはどのような思いや意識があるのかを丁寧に理解し、子どもたち自身がよりよいコミュニケーションの在り方を考えられるよう支援していくことが大切だと考えます。

保護者の方からのご意見

自由記述でのご意見やご感想、ありがとうございます。教職員にとって励みになる言葉をたくさんいただきました。たいへんうれしく思っています。感謝申し上げます。その中から具体的にいただいたご意見や内容にかかわって、提示いたします。同じような内容や個別に関わる内容は一部まとめています。御了承ください。

○学校生活・学習活動等について

・今まで参観でなかなか体育の授業の様子を観る事はなかったので良かったです。様々な授業を観れたらと思います

・娘の大好きな先生が担任をしてくださっているおかげで、とても楽しく毎日過ごさせていただいています。

帰ってくると、こんなことをしたら先生が褒めてくれた！など楽しそうに話してくれます。

計算名人では満点がとれず、悔しくて泣きそうになったと言っていました。漢字名人は満点とれた！と嬉しそうにしており、目標を持って学ぶ機会があるのもとてもいいなと思います。

・今までは人前に出るのは苦手と言っていました。5年生になり以前より前に出られるようになったようで、自信を持たせてくださった先生方にはとても感謝しております。

5年生はとても優しいお子さんが多い印象で、友達にも恵まれ楽しく学校生活を過ごさせていただいております。

ありがとうございます。

・いつも学年だよりや学習予定表を通して、丁寧なサポートをありがとうございます。

日頃、子どもが宿題に取り組む姿を見ていると、先生方が子どもたちの興味を引く工夫をたくさん取り入れてくださるので、勉強への意欲が自然と育っていると感じます。優しいばかりではなく、時には厳しく、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

・1学期の授業参観、自由参観では、子どもたちが自分から積極的に発言し、人前でも臆することなく発表している姿がとても印象的でした。知識を身につけることはもちろんですが、自分の考えを相手に伝える力は、これから社会に出てからもさまざまな場面で必要になる力だと思います。

・先生方がいつも明るく子どもたちに接しているのを見て、とても嬉しく思います。毎日本当にありがとうございます。

・日頃より本人の状況に寄り添ったご対応をいただき、心より感謝申し上げます。

最近、文科省による夏休みの学校開放要請のニュースを拝見しました。学校現場の負担が一方的に増していく状況に深く懸念しております。箱としての居場所を無理に切り出すことよりも、日々の生活の中で人と人がどう関わるかという本質こそが大切であり、現状の政策は現場への丸投げのように映りました。親としても、学校や先生方にこれ以上の負担がかかることは望んでおりません。先生方が心身ともに健康で、子どもたちと向き合える環境が守られることを切に願っております。

○情報提供やアンケートについて

・いつもお世話になりありがとうございます。

可能であれば、ホームページの予定表に、もう少し先の予定の掲載があると大変ありがたく存じます。

・すぐーで連絡帳のような機能を追加してほしいです。

早退や遅刻でもなく、ただ今の子どもの体調やお伝えしたい事がある時に便利だと思いますので、是非お願いしたいです。

◇すぐーの導入により、学校からの情報発信がしやすくなり、必要に応じて案内やお知らせをお届けできるようになったことは、学校としても大変ありがたく感じています。今後も有効に活用しながら、保護者の皆様との円滑な情報共有に努めてまいります。ただし、すぐーは全市共通のシステムであるため、学校ごとの機能追加が難しい状況です。今後、より使いやすい機能が追加された場合は活用できるようにしていきたいと考えています。

◇いつも学校ホームページをご覧いただき、ありがとうございます。行事予定の掲載につきましては、ご不便をおかけしましたこととお詫び申し上げます。今後は、掲載可能な行事について適宜情報を発信し、より分かりやすいホームページ運営に努めてまいります。

学校運営協議会の理事の方々から

- 朝のあいさつについては、どの学年の子どもたちもしっかりとできており、気持ちの良い姿が見られる。
- 本の読み語りでは、子どもたちが興味をもって楽しそうに聞いており、先生方の丁寧な指導にも感謝している。
- 学校ホームページや学校だよりを通して、子どもたちの様子や学校での様々な取組を知ることができ、ありがたい。
- 夏休みに児童館を利用したが、多くのイベントを企画していただき、充実した時間を過ごすことができた。
- 生活上のきまりについては、多くの子どもたちが守れている一方で、一部に気になる行動も見られる。特に、高学年の行動を低学年の子どもたちが手本とすることが多いため、高学年から規範意識を高めていくことが大切ではないか。
- 公園では、お菓子の袋などのごみがベンチや周辺に散乱していることがあり、地域の方が定期的に清掃しているが、ごみの多さを心配している。
- 登校時に車で送迎される児童や、自転車で正門付近まで送ってもらおう児童が見られることについて、安全面から気になる。
- スマートフォンで配信されるお便りや案内は便利な反面、見落としてしまうことがある。
→学校では必要に応じて【重要】などの表示をしていますが、円滑な情報共有のため、定期的なご確認をお願いします。
- 運動場で猫や犬などの動物の糞が見つかることがある。
→発見時には撤去していますが、におい等が残る場合もあり、今後も対策を検討していきます。

【前期学校アンケート結果の分析から】

今年度も多くの保護者の皆様にアンケートへご協力いただき、ありがとうございました。アンケート結果からは、子どもたちが学校生活を楽しみ、仲間との関わりを大切にしながら過ごしている様子や本校の教育活動に対する温かいご理解とご支援をいただいていることが伝わってきました。心より感謝申し上げます。特に、「学校生活を楽しんでいる」「仲間を大切にしている」といった項目で高い評価が見られたことを大変うれしく思います。一方で、「すすんで発表すること」「読書」「言葉遣い」など、引き続き課題として取り組むべきことも明らかになりました。こうした結果を真摯に受け止め、教職員で共有しながら改善につなげていきたいと考えています。

本校では、子どもたちが安心して過ごせることを土台に、一人一人が自分らしさを発揮し、仲間と支え合いながら挑戦できる学校づくりを大切にしています。挑戦には成功も失敗もあります。しかし、その一つ一つの経験が子どもたちを成長させる大切な学びであると考えています。これからも、子どもたちの笑顔と成長を中心に据えながら、保護者・地域・学校が同じ方向を向いて力を合わせ、一人一人の育ちを支えていきたいと思いを。現状に満足することなく、よりよい学校づくりに向けて教職員一同取り組んでまいります。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

京都市立川岡東小学校 竹原 正樹